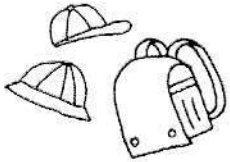


地域家族しんちゃんハウス通信

放課後児童クラブ版4月号

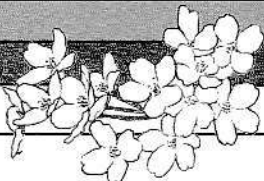
2017年4月1日(土)発行 No.185



4月予定表

※予定表は変更される場合がありますのでご了承ください

<南林間しんちゃんハウスのみなさん♡>

1	土	
2	日	
3	月	春休み8:00開所 
4	火	
5	水	始業式・入学式 ☆お弁当を忘れずに
6	木	班別下校
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	2年生以上給食開始 ☆1年生は引き続きお弁当が必要です
11	火	
12	水	2年生以上買いおやつ
13	木	授業参観4・5・6・7
14	金	授業参観1・2・3
15	土	
16	日	
17	月	1年生買いおやつ
18	火	
19	水	1年生おためし給食
20	木	1年生給食開始
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	4月生まれさんのお誕生日会
25	火	
26	水	1年生5時間授業開始
27	木	
28	金	
29	土	昭和の日
30	日	

<西鶴間しんちゃんハウスのみなさん♡>

1	土	
2	日	
3	月	春休み8:00開所 
4	火	
5	水	始業式・入学式 ☆お弁当を忘れずに
6	木	集団下校 
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	2年生以上給食開始 ☆1年生は引き続きお弁当が必要です
11	火	授業参観2・5・6
12	水	
13	木	
14	金	授業参観1・3・4
15	土	
16	日	
17	月	2年生以上買いおやつ
18	火	
19	水	
20	木	1年生おためし給食
21	金	1年生給食開始
22	土	
23	日	
24	月	1年生買いおやつ
25	火	
26	水	4月生まれさんのお誕生日会 西鶴間小家庭訪問
27	木	
28	金	
29	土	昭和の日
30	日	

車での迎えは原則お断りしています。お迎えは徒歩か自転車をお願いします。

神奈川県指定
大和市指定 NPO法人 地域家族しんちゃんハウス 理事長 館合 みち子
 園242-0006 神奈川県大和市南林間7-1-15 TEL/FAX 046-275-7955
 メール: info@shinchanhouse.com URL: http://www.shinchanhouse.com/



<西鶴間しんちゃんハウス> 大和市南林間6-7-3 TEL/FAX 046-207-4693

<相談窓口> 全日本カウンセラー協会ポルソナーレ(しんちゃんハウス内) ☆24時間いつでもどうぞ 携帯: 090-5807-5673

南林間小学校校長 堀嶋先生による

意見交換しながら子どもの実態を探る



小学校で実施された子ども、保護者、地域、教職員へのアンケート調査結果を見ながら情報交換をする1時間。「はぐサポーター」20名が参加しました。

☆アンケートから見える子どもたちの実態とそれを取り巻く環境☆

- ・立場によって基準が変わる
 - ・どこまでを挨拶ととらえるか「おはようございます」「さようなら」だけ良くできているとする子ども意見、挨拶に付随するコミュニケーション「ありがとう」「ごめんなさい」はまだだとする教師意見
- ・自主的に学習しようとする意識は家庭学習が肝
 - ・学習の楽しさを伝えるため、学校では学ぶ意欲を喚起するような教材研究や授業を工夫。家庭学習で自分でやることを決めてノートにまとめる「カテベン」の効果が普段の生活にも見えるように。自分の興味のあることをテーマにすることで生まれる意欲、ノートに考えをまとめる力、書くという行為が日常になる。
- ・学校図書のリニューアルで本との距離が縮まる
 - ・学校司書が在中、本に触れる機会が増えているが、学校にいる時間内に留まり家に帰ってからのウチ読まではまだ浸透していない現状
 - ・考える力・創造する力につながる読書習慣だが、活字が少ない本に向かいがちな子どもたち
- ・「教師の対応と思い」「保護者の意見と見守り」「子どもたちの力」のバランスを整える
 - ・いじめは程度が様々で、「0」ではない。しかし、できる限り減らし子どもたち自身も解決する力を育てたい。それには教師だけの力でなく、保護者の見守りの目や地域との連携などたくさんの力を合わせる事が重要
 - ・授業の進め方など教師も工夫努力しているが、学年が上がるにつれ、ついていけない子どもが出ることは否めない（スクールアシスタントを付けるなどもしている）自分の子どもだけ見るのではなく、みんなで子育てするという意識をもって、親子、教師も学校生活を送るようにしてみる日々の心がけ
- ・環境改善（グラウンドの整備など）について予算の都合ですぐに改善できない点もいくつかある、できることで環境を改善する方法を考えてみる
 - ・塾に行っている割合が多い地域なので、保護者の学習に対する意識が高いと思うが、家庭学習について保護者の見守りは充分か（家庭学習の見守りの際、保護者は勉強を見るのではなく子どもがどこまで理解しているかを見ているか）



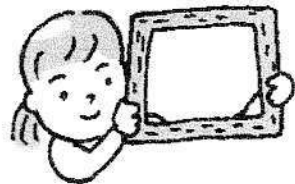
☆リフレーム～枠を作り直して変え意識的に見方を変えてみよう☆

おっちょこちょい → 活動的・チャレンジ精神旺盛
↓
やっちゃダメ → 失敗しても次気をつければ良いよ

臆病 → 思慮深い
↓
どンドンやりなさい → じっくり考えているね

・この考え方で見守ると、子どもの自信につながり自己肯定感が上がる（マイナス面を褒めるとより大きい自信につながる）

☆子どもに影響を与える物について考えてみる☆



・子どもは日々色々なところで影響を受ける、家庭、学校、地域など成長に連れてその関わりはより広がって行く。コミュニティが広がる子どもたちが家庭に求めることは、安心感の確保。外で子どもたちが抱えた不安な気持ちにすぐに気付けるアンテナと、その不安な気持ちを増幅させるのではなくクリアにするお手伝いを子どもたちは家庭に求めている。クリアにする為には外の情報や、外との協力が必要不可欠。いざという時の為に、学校・地域とつながる家庭の意識が子どもたちにより良い影響を与えるモノへの近道。